

# 暮らしに満足、有田よか町計画



## 地域福祉活動計画とは？

障害の有無や年齢にかかわらず、誰もが安心して家庭や地域の中でその人らしい生活ができるようお互いに支えあい、「有田は暮らしやすい、よか町」と言える福祉の町づくりのための行動計画です。

詳しくは  
コチラ

## 計画の作りかた

社会福祉協議会が呼びかけ、様々な意見やアイデアを集め、計画策定委員会や作業部会で話し合い、有田町民と共に取組む活動計画を作りました。

計画は、平成22年度から24年度までの3年間とし、その後は社会情勢や進捗状況により必要な見直しを行います。





基本目標

**A 輪を広げ、絆が深まるありた**  
～社会参加を支援し、地域交流の輪を広げる～

目標達成のための項目と取組み

高齢者、障害者、子供たちの生活や外出を支援し、誰もが社会参加できる環境づくりをする。その中で交流の場を設け、人間関係の輪を広めて地域の福祉力をさらに高める。

### 1、暮らしをサポートする

●高齢者サロン

- ・出ていく場の確保
- ・脳トレ、運動
- ・料理教室
- ・出張サービス
- ・移動販売

●日常生活サポート

- ・ゴミ出し協力員
- ・伝達屋さん



### 2、有田でふれあう場づくり

●敬老の日交流事業

- ・敬老の日茶話会
- ・米寿、金婚式該当者への記念品贈呈

●絵手紙交換

- ・高齢者、障害者との往復ハガキを利用した手紙交換

●親子サロン・育児ママの友達サイト

- ・親子サロン
- ・携帯電話サイトやメールマガジン

●障害児、障害者との交流事業

- ・車いすマラソン大会協力

### 3、町内出てさるくのサポート

●地域での見守り活動

- ・登下校の見守り
- ・高齢者世帯、障害者世帯の見守り(日常生活サポートと同時に行う。)

●交通弱者対策

- ・買物代行

既存事業>>

サマースクール「きらきら」、親子サークル「ちろりん村」、「はればれクッキング」、「結の里づくり」実践活動支援、地域福祉活動事業への助成、有老連スポーツ大会支援、赤い羽根グランドゴルフ大会、福祉大会、施設の運営管理、防犯ブザー贈呈、チャイルドシート貸し出し、ふれあい移送サービス

基本目標

**B 必要な福祉サービスを利用できるありた**  
～地域のネットワークで福祉を充実する～

目標達成のための項目と取組み

福祉サービスを必要としている人で、本人がサービスの存在を知らない場合がある。地域のネットワークを利用し隠れた福祉ニーズを素早くみつけ、適切なサービスへつなぐことを目的とする。

### 1、情報源を幅広くする

- 情報源とニーズの収集…座談会、相談窓口、見守り活動、サロンの会話、民生委員、区長など

### 2、地域福祉ネットワーク会議

〔情報源〕

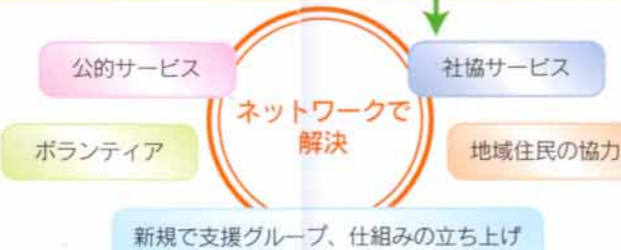
民生児童委員、座談会(地区、老人クラブ、婦人会、ボランティア、PTA)、ふれあい相談、法律相談、見守り活動、サロンでの会話、健康福祉課

① ↓ ② ↓ ③ ↓



〔地域福祉ネットワーク会議〕

社協、健康福祉課、ケアマネージャー、民生児童委員、保健師、教育委員会、主治医、警察、地域住民…福祉ニーズによって会議参加を依頼する。



※福祉課題の性格、内容によって上記↑番号①～③のパターンで解決する。

既存事業>>

ケアマネジメント、指定居宅サービス、在宅介護支援センター、高齢者ホームヘルプ、指定障害者福祉サービス(ホームヘルプ)、配食サービス、介護予防教室「フレッシュくらぶ」、外出支援、家族介護教室、認知症サポート、福祉用具貸出し、町生活資金・緊急小口資金貸付、佐賀県社協生活福祉資金貸付、福祉サービス利用援助事業(あんしんサポート)、新生児すくすく祝い品贈呈、「社協だより」、ふれあい相談、法律相談、苦情解決システム「第三者委員制度」

基本目標

**C 「おたがいさま、おかげさま」支えあうありた**  
～ボランティア活動とボランティアネットワークの充実～

目標達成のための項目と取組み

基本目標A・Bを達成するためには地域住民の協力は欠かせない。支える相手を理解し、自分にもできるボランティアを見つけ、必要とされている支援を行う。「おたがいさまだよ」「おかげさまでありがとう」という会話を交わせる有田をつくる。

### 1、支える方法を知る、学ぶ

●暮らしとボランティアの情報チラシ「かわらばん」

- ・暮らしに役立つ話題や町の情報
- ・高齢者や障害者の理解につながる知識の紹介やボランティア情報

●ボランティア入門講座

- ・潜在的なボランティア活動ニーズの掘起こし

### 2、支えあいの仕組みをつくる

●ボランティア座談会

●ボランティア登録の強化

- ・個人ボランティア
- ・町民一人一役運動(技能ボランティア)
- ・団体ボランティア
- ・メールマガジン
- ・データ化

●目的別ボランティアで支える

- ・ゴミ出し協力員
- ・伝達屋さん
- ・サロンボランティア
- ・買物代行ボランティア



<ボランティアセンターの役割>

講座の開催、知識や情報の提供、座談会の主催、ボランティア登録の管理、養成講座の開催、ボランティアコーディネーター

<地域住民の役割>

講座への参加、知識や情報の収集、座談会への参加、ボランティア登録、養成講座への参加、ボランティア活動参加

既存事業>>

傾聴ボランティア養成講座、学校ボランティア育成、小学生ボランティア教室、ボランティアセンター、町民災害ボランティア、ボランティア連絡協議会活動支援、ボランティア保険への加入掛金の補助、24時間テレビチャリティー募金活動、ブルタブ・古切手収集



有田発

せん りゅう

# 地域福祉活動川柳

きっとある、わたしにもできること。



「おすすめ」  
ご近所力の  
土台かも

このごろ見らんばってん  
元気しとるね。  
うちでとれた白菜の漬け物  
食へてみて。

元気しとるよー  
おいしかたねね。  
ありがとう。

ご近所パワー  
アップ!!



電気屋さん  
待つより早い  
お隣さん

ほんに  
助かるばい。

電球くさいなら  
換えてやりまのけん  
みやま。



プルタブを  
寄付するためと  
言って飲む



登下校  
見守り若さも  
保ってます

いって  
きまーす。

いってらっしゃい!  
気をつけんばよー。

横断中



玄関灯  
夜道を照らす  
防犯灯

ほっ…、  
明るかあ。



ゴミ運び  
手伝い実は  
ダイエット

いつも  
ありがとうね。

運んできますよ。

【発行者】

社会福祉法人 有田町社会福祉協議会

●本所 〒844-0027 佐賀県西松浦郡有田町南原甲664番地4  
TEL 0955-41-1315 FAX 0955-41-1316  
E-mail: aritamon@star.saganet.ne.jp

●支所 〒849-4153 佐賀県西松浦郡有田町立部乙2462番地2  
TEL 0955-46-4733 FAX 0955-46-4702  
E-mail: nishisya@mx71.tiki.ne.jp

●刊行物 「社協だより」：隔月(奇数月)1回発行

